

# 世界自閉症啓発デー in 横浜

発達障害のある子の可能性を広げるために

♪ 基調講演 発達障害のある子の「いいところ」応援計画

講演者 阿部 利彦 (星槎大学大学院 教育実践研究科 准教授)

♪ トーク&ライブ 可能性を信じる子育て ～自閉症のきみの心をさがして～

出演者 うすい まさと (シンガーソングライター)

♪ ダンス

出演者 ダンス あらじん / 講師 ANN

日時

平成 29 年 3 月 25 日 (土) 13:00 ~ 16:30 (開場 12:00)

会場

関内ホール 大ホール (神奈川県横浜市中区住吉町 4-42-1)

JR 関内駅・市営地下鉄関内駅・みなとみらい線馬車道駅下車

定員

850名 **入場無料**

事前申込不要 当日会場にお越しください (先着順)

※ 手話・筆記通訳あり ※ 車いす席あり

主催 ♪ 横浜市健康福祉局・教育委員会事務局・こども青少年局

協力 ♪ 横浜市自閉症協会、社会福祉法人 横浜やまびこの里 (順不同)

お問合せ

横浜市健康福祉局障害企画課

TEL.045-671-3604 (平日 8:30 ~ 17:15)

FAX.045-671-3566



# プロフィール profile



## 基調講演 阿部 利彦 (星槎大学大学院 教育実践研究科 准教授)



星槎大学大学院教育実践研究科准教授、日本授業 UD 学会湘南支部顧問、特別支援教育士 SV、発達障害のある子の魅力やサポート法について、講演会・教員研修に全国を飛び回る。その活躍はNHK 教育テレビ、毎日新聞、読売新聞など多数のメディアでたびたび取り上げられている。

発達障がいを持つ子の「いいところ」応援計画 (ぶどう社)  
クラスで気になる子の支援ズバツと解決ファイル (金子書房)  
通常学級のユニバーサルデザイン・プラン Zero (東洋館)

”発達が気になる子”の支援や、子育ての悩みをポジティブに変える子どもの見方や関わり方など、具体的な支援方法について実践事例を交えてお話しします。

多くの教育・保育関係者、保護者等の皆様の御参加をお待ちしています。

## トーク&ライブ うすいまさと (シンガーソングライター)



発達障害児と共に生きるシンガーソングライター。

1994 年寺内タケシとブルージーンズのボーカルとして全国をまわり、その後ソロ活動へ。

1994 年日本放送「泉谷しげるのラジオオーディション」にて最優秀賞受賞。

2003 年「チームごみひろい」を結成。ごみひろいとライブをセットにした環境イベントを実施、TV 朝日などで紹介される。現在は、上智大、星槎大、白梅学園大、関東甲信越特別支援教育研究協議会、他全国の教育委員会、保育士会、各都道府県行政、PTA、親の会などの主催で発達障害啓発ライブ&トークを行っている。

☆NHK 総合おはよう日本、NHK ハートネットTV などテレビ、読売、朝日新聞などメディアにも出演多数

☆2010 年ぶどう社より「自閉症のきみの心をさがして」を出版、2015 年ポプラ社、2016 年金子書房、明治図書出版など執筆・インタビュー記事多数掲載



## ダンス ダンス あらじん / ANN (講師)

鶴見区知的障害児者親の会 (地域訓練会を含む)「ひよこ会」の余暇活動グループとして平成 24 年から活動を開始する。

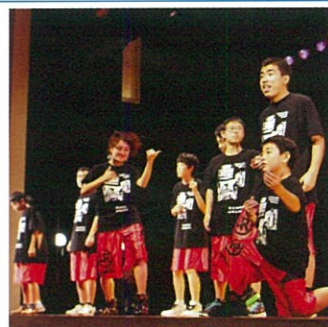
メンバーは 8 歳から 27 歳の 15 名。ダンスを Dancer ANN 氏に師事。

グループ結成以来、横浜ラポール主催の「芸術市場」に毎年出演。

活動当初は「ダンスは苦手」と思っていたメンバーも、レッスンを重ねるうちに素敵な笑顔で踊れるようになりました。

メンバーの年齢は幅広く障害の程度も様々ですが、仲間をととても大切に思っています。何をやるにも自信がなく、顔を上げることができなかったメンバーが、「みんなが頑張っているから自分も頑張ってみよう」と色々なことにチャレンジできるようになりました。

学校で嫌なことがあっても仕事で辛いことがあっても仲間と会えばパワーをもらって元気になれます。あらじんのパワーを感じてください。



幼少よりモダンダンスを習い始め、ダンスの表現力の魅力に惹きつけられ、身体を動かし自分を表現する事の楽しさを学ぶ。その後、より身近にダンスを楽しめるストリートダンス スタイルにシフトして、様々なダンスジャンルを学び、高校卒業後は単身口サザンズにてダンス留学を経験する。

帰国後は自身が培ったダンスの経験を活かして、講師として活動も始める。

現在の主な活動は、舞台、アパレルブランドモデルとしてファッションショーへの出演、

アーティストバックダンサー、ショーダンサー、ダンスイベントへの出演など活動の幅も広がっている。

また、さらなるダンスの可能性を追求し、障害者利用施設へのダンス訪問や社会福祉協議会が企画するダンスワークショップでのダンス指導など、様々な障害を持つ人々へダンスの楽しさを伝える活動にも力を注いでいる。

モダンダンスが持つ表現力とストリートダンスの持つ現代的な動きを融合し、独自のダンス スタイルを確立させながら一人ひとりがどのレベルでも、ダンスを楽しめて笑顔になる事を第一としたレッスン指導をテーマとしている。

